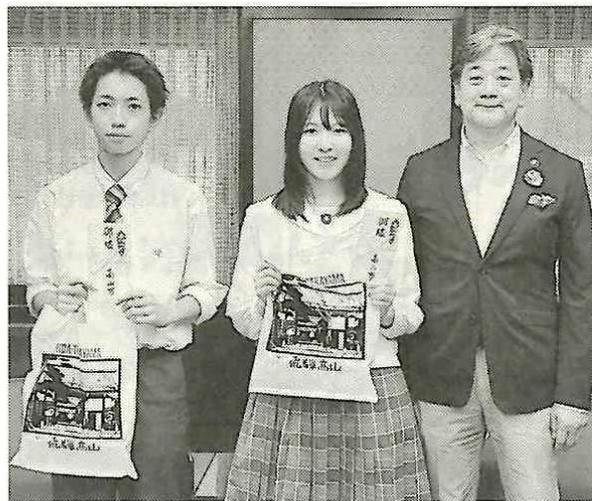


動物科学科3年 松木仁美さん 動物科学科2年 小林侑世さん 海外派遣前に高山市長を表敬訪問

飛騨高山高動物科学科の松木仁美さん(3年)と小林侑世君(2年)が「県農業高校生海外実習派遣事業」の一員に選ばれた。20日から15日間わたってアメリカとブラジル、オランダを訪問し、視察や実習を通して先進的な技術や実践的な経営を学ぶ。

この事業は、県教委が広い視野を持った農業後



継者を育成する目的で毎年実施。2人はいずれも家業が畜産農家で、将来は後を継ぎたいと考えているという。

10日には田中市長と面談し(左上写真)、田中市長が「貴重な機会なので、日本と海外の農業の違いや共通する部分に驚いてほしい」などとエール。

松木さんは「海外の大規模経営の中で牛の管理や農業経営を学びたいです」、小林君は「海外の大規模な農業の実態を学び、日本の畜産における課題の解決につなげたいです」と抱負を語った。